

議会のうごき

町村議会広報研修会

9月25日、全国町村議会議長会主催による町村議会広報研修会が千代田区のシェーンバツハ・サボールで行われました。

今回の研修では、月刊総務編集長豊田健一氏による「読者目線で親切な広報紙を作るには〜手にとられ、読まれ、行動に結びつけるには〜」と題した科目と、朝日新聞メディアアプロダクション校閲事業部長前田安正氏による「情報をわかりやすく伝える」と題した科目を受講しました。また、エディター吉村潔氏による「町村議会広報コンクール 上位入賞団体の評価ポイント」についても説明を受けました。

研修を通して、議会への興味を示す内容であるか、市民の関心にかたえる企画であるかなど、住民の立場で編集を行なっているか意識しながら編集する事の重要性や、タイトルや小見出しなどで内容がすぐに理解できるように編集する事で読みやすい紙面となる事などを学ぶことが出来ました。広報広聴常任委員会としても、今回の研修やこれまでの研修で学んだ事を活かしながら編集作業に取り組んでいきたいと考えています。



シェーンバツハ・サボールにて研修中

町村議会議長全国大会

11月13日、第63回町村議会議長全国大会が、全国町村議会議長会主催により、渋谷区のNHKホールで開催されました。

大会では、副会長あいさつに続き『大会宣言』が朗読され、満場一致で採択されました。

その後、来賓祝辞として、安倍晋三内閣総理大臣や大島理森衆議院議長などのあいさつと、来賓として大会に臨席された国会議員の方々が紹介されました。

議事に入り、令和2年度の国の予算編成及び施策に関する要望として『東日本大震災からの復興』

など要望28件、各地区からの要望として9件が提案されいずれも採択されました。

なお、実行運動の方法として、国会議員への要望活動などを行っていくことも併せて採択されました。

近畿大崎町会

11月17日、第31回近畿大崎町会総会が、新大阪江坂東急REIホテルで開催されました。当日は近畿大崎町会会員や来賓を含めて113名（議会からは議長及び議会事務局職員が出席）の参加がありました。

総会では、西濱会長のあいさつのもと、平成30年度の運営経過報告や会計報告、平成31年度の運営方針の説明が行われそれぞれ承認されました。

その後、来賓祝辞のなかで町政報告や議会の活動報告を行い、これからも町民に開かれた議会を目指して活動していくことなどを伝えるとともに、会員の方々との親睦を深めることができました。



新大阪江坂東急REIホテルにて交流

本町への議会研修

● 栃木県那須塩原市議会

(10月30日)

リサイクル及びSDGsに関する研修のため、議員8名、議会事務局2名来町された。

● 東京都日野市議会 (11月6日)

SDGsに関する研修及びリサイクル関係の現地視察のため、議員5名来町された。

● 福島県西郷村議会 (11月18日)

ごみのリサイクル事業に関する研修のため、議員5名、議会事務局2名来町された。